

評価及び取組報告書

令和6年 1月25日

なでしこ幼稚園

園長

灘波 由子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
節水 ・手洗い時に水を出しっぱなしにしないようにする。 ・ため水の使用 紙の節約 ・コピー用紙の裏紙の利用 ・画用紙の切れ端の使用 ・両面印刷など紙の節約 ・ICT化による紙の配布物などの廃止 / 減少	・冷暖房使用時の室内温度の確認 ・消灯や冷暖房の消し忘れ防止 ・長期休暇にはコンセントを抜く ・洗濯機使用時は園全体に声掛けをし、洗濯物をまとめてから使用	・廃材を使用して製作 ・ごみの分別 ・落ち葉による堆肥作り ・コンポスト 3 機設置 ・液体石鹸や掃除用洗剤等の詰め替え利用
独自メニュー		
廃材を使用しての製作 年間を通して、園児のご家庭にも協力をいただき、食品などの空き箱、牛乳パック、トイレットペーパーの芯、ボタン、リボン、ペットボトルのキャップ、着なくなった衣類、カタログ、木材の端材などを集めて、日常の製作や、遊べるおもちゃなどを作ったりし、造形祭り際には、コーナーで衣類を紐状にしたもので草履を編んだり、端材などで大工の経験などに使用している。		
コンポストの使用・腐葉土作り うさぎの食べ残しやフンや、年長児が育てたスイカを食べた皮をコンポストに入れたり、スイカ割りですべての皮などを土に埋めて肥料として再利用したり、桜などの落ち葉を貯めて腐葉土を作り、畑や草花の土として利用している。		
各教室や職員室のゴミの分別 赤と青のビニールテープをゴミ箱に貼ったり、ゴミの種類の分別ポスターを掲示して、燃えるゴミとプラごみの分別を園児にもわかりやすく可視化している。		
絵本などによる物を大切に作る心や昔からの知恵を伝える 「もったいないばあさん」の絵本を読み聞かせたり、盆踊りを踊ったりし、「もったいない」の意味を伝え、物を大切に作る心を育てられるようにしている。		

独自メニュー



さつま芋の苗を植えるのに腐葉土を使用/コンポストにスイカの皮を入れ肥料づくり